

研究発表会プログラム (○印は講演者)

【口頭発表】

第1日 [10月29日(水)] 第1会場

〔放射性廃棄物処分(1) 9:30~10:45〕

- 1 高レベル放射性廃棄物処分場のサイト選定におけるリスクマネージメントの枠組み
○幡谷竜太・宮川公雄(電力中央研究所)
- 2 ニアフィールド環境の経時変化とバリア機能との相関に関する検討
○吉田英一(名古屋大学博物館)
- 3 結晶質岩における深度500mの坑道調査に基づく透水性割れ目の特徴
○石橋正祐紀・湯口貴史(日本原子力研究開発機構), 吉田英一(名古屋大学博物館), 笹尾英嗣(日本原子力研究開発機構)
- 4 土岐花崗岩体中斷層帯の変質プロセスと断層内構造の特徴
○松本孟紘(名古屋大学), 石橋正祐紀(日本原子力研究開発機構), 吉田英一(名古屋大学博物館)
- 5 微生物と地下水流動を考慮した長期水質変動予測手法
○伊藤一誠(産業技術総合研究所), 秋山 克・細野賢一(地層科学研究所)

〔放射性廃棄物処分(2), 環境・地下水(1) 14:25~15:55〕

- 6 ドリル孔を用いた地下坑道岩盤の地化学調査法の検討
○大山隆弘・猪原芳樹(電力中央研究所)
- 7 処分ピット掘削事前調査における効率的な水理試験方法に関する検討
○後藤和幸(アサノ大成基礎エンジニアリング), 吉田英一(名古屋大学博物館), 中野勝志(アサノ大成基礎エンジニアリング)
- 8 水理地質構造調査のためのボーリング掘削技術の開発(その14) - 孔内トラブル回避のためのサイドトラッカー
○木方建造・須永崇之(電力中央研究所), 長谷和則(住鉱資源開発), 松村修治(熊谷組)
- 9 愛媛県西条平野における弘法水の湧出機構に関する研究
○越智亮太・田中和広(山口大学), 中野孝教(総合地球環境学研究所), 徳増 実(西条市役所)
- 10 山口盆地における地下水流動に関する研究

○安武香織・田中和広(山口大学)

- 11 尿素分解菌 *Pararhodobacter* sp. を用いた砂供試体の固化試験
○檀上 堯・川崎 了・島崎 傑・肥塚啓佑(北海道大学)

〔環境・地下水(2) 16:05~17:35〕

- 12 堆積岩の初期乾燥変形挙動と空気侵入値の関係について
○長田昌彦・Thilini Nuwanradha Illankoon・大塚絢香(埼玉大学)
- 13 トンネル湧水と水文地質構造
○肘井敬明・宮崎精介(九州地質コンサルタント)
- 14 蛇紋岩を混合した泥岩ざりからの自然由来ヒ素の汚染対策に関する考察
○田本修一・倉橋稔幸(土木研究所寒地土木研究所), 五十嵐敏文(北海道大学)
- 15 トンネルにおける酸性恒常湧水の化学分析結果について
○倉橋稔幸・田本修一・矢島良紀(土木研究所寒地土木研究所)
- 16 鉍化変質岩からなる試験盛土内での水-岩石反応の推定
○太田岳洋・川越 健(鉄道総合技術研究所), 赤澤正彦・高原英彰(鉄道・運輸機構)
- 17 福島県の河口域における底質の分布とその特徴について
○原田久也・鶴田忠彦(日本原子力研究開発機構)

第1日 [10月29日(水)] 第2会場

〔調査・計測(1) 9:30~10:45〕

- 18 航空レーザ測量を用いた急崖・転石群の判読精度向上の試み
○菊地輝行(開発設計コンサルタント), 秦野輝儀(電源開発), 千田良道(中日本航空)
- 19 数値地形画像解析により計測した日本海溝近傍における2011年東北地方太平洋沖地震前後の海底地形変動
○向山 栄・本間信一・佐藤 匠・小林容子・古橋恭子(国際航業)
- 20 トンネル切羽を対象とした簡易写真測量方法の開発
○石濱茂崇・片山政弘・手塚 仁・青木宏一(熊谷組)
- 21 覆工コンクリートの健全性評価手法として実施した応力測定の実例 - 青函トンネルにおいて -
○知本康男(基礎地盤コンサルタント)
- 22 泥岩地山のトンネル掘削挙動について - 九州新幹線西九州ルート、俵坂トンネル(西工区) -
○外山 真・石原朋和・橋本浩史(鉄道・運輸機構), 高山藤博(前田・松尾・下特定建設工事共同企業体)

〔調査・計測 (2) 14:25~15:55〕

- 23 トンネル掘削振動を利用した前方探査手法の研究開発 (その2)
○西 琢郎・若林成樹 (清水建設)
- 24 地下構造物周辺岩盤におけるグラウチング調査・設計・施工システムの構築
○宇津木慎司・中谷匡志・澤田純之 (安藤ハザマ), 水戸義忠 (京都大学)
- 25 ボアホールカメラの孔壁画像の改善に向けた基礎的研究
○森口安宏 (川崎地質), 田島克洋 (アース・スキャニング研究会事務局), 安富宏和 (日本物理探査), 川上 哲 (中央開発), 石川貴規 (応用地質), 八野祐二 (基礎地盤コンサルタンツ), 中原 毅 (国際航業), 平木伸明 (サンコーコンサルタンツ), 山田直之 (ダイヤコンサルタンツ), 村田 明 (東建ジオテック), 宮澤忠明 (レックス)
- 26 地中レーダによる空洞周辺の亀裂内の地下水評価について
○升元一彦・栗原啓丞 (鹿島建設技術研究所)
- 27 S 波を用いた孔間弾性波トモグラフィによる地下空洞探査試験
○山本拓治・栗原啓丞 (鹿島建設技術研究所)
- 28 複数の物理探査手法を用いた石灰岩地域における空洞調査
○遠藤晴美・橋本圭太郎・田口 修 (日本地研)

〔調査・計測 (3) 16:05~17:50〕

- 29 併用調査法による古いため池の地盤構造と流動地下水経路の推定
○古谷 元 (富山県立大学), 牟田庄吾 (名古屋市), 竹内篤雄 (自然地下水調査研究所), 王 功輝 (京都大学), 油谷洋志 (金沢市), 林 久夫 (ジオックスコンサルタンツ)
- 30 姫島ジオパーク周辺海域の海底地形・地質
○原口 強 (大阪市立大学), 竹村恵二 (京都大学), 恒賀健太郎 (大分県)
- 31 琵琶湖湖底断層の分布・性状および陸域の活断層から見た琵琶湖西岸断層帯南部の運動像
○平倉瑤子・竹村恵二 (京都大学), 原口 強 (大阪市立大学), 釜井俊孝 (京都大学防災研究所)
- 32 岩石の動的曲げ破壊に関する基礎検討
○西金佑一郎 (鉄道総合技術研究所)
- 33 凍結最低温度が凍結融解による岩石劣化に与える影響調査 (その2)
○日下部祐基・倉橋稔幸・伊東佳彦 (土木研究所寒地

土木研究所)

- 34 白川の堤外微地形と 2012 年九州北部豪雨災害
○黒木貴一 (福岡教育大学), 磯 望, 黒田圭介 (西南学院大学)
- 35 土砂供給量比推定のための河床材料の分析方法
○小俣雅志・渋谷典幸・直江敬徳 (クレアリア), 樋川満 (国土交通省青森河川国道事務所), 飯田友章 (アースサイエンス)

第2日 [10月30日 (木)] 第1会場

〔地質・分類 (1) 9:30~10:45〕

- 36 熊本県阿蘇地域の支持力特性とその対策 - 九州北部豪雨の砂防えん堤基礎を例として -
○梅崎基考・山下隆之・工藤 伸・岩内明子 (アバンス)
- 37 熊本県熊本平野の地質特性
○富田 達・水野宏二・渡辺洋二 (双葉工務店)
- 38 熊本県八代平野の地質特性
○東 麻里子・木村寿志・鶴殿暁子 (千代田工業)
- 39 熊本県玉名平野の地質特性
○山下隆之・工藤 伸・岩内明子 (アバンス)
- 40 地層解析に基づいた宮崎平野における津波災害履歴
○市原季彦 (復建調査設計)

〔地質・分類 (2) 10:55~12:10〕

- 41 北海道・斜里海底谷周辺のガスハイドレートと海底地質構造
○山崎新太郎・山下 聡 (北見工業大学), 片岡沙都紀 (神戸大学), 八久保晶弘, 坂上寛敏, 南 尚嗣・庄子 仁 (北見工業大学)
- 42 気候変動と環境への影響—日本のK/Pg境界における環境地質学的一考察
○池邊紘美・大野博之・稲垣秀輝 (環境地質), 保柳康一 (信州大学)
- 43 表層地質情報データベースから推定した大阪堆積盆地北部の地下構造
○櫻井皆生 (同志社大学)
- 44 平野の河川周辺における地形と表層地質との対応関係
○品川俊介, 佐々木靖人, 日外勝仁 (土木研究所)
- 45 電磁探査 (AMT 法) および調査ボーリングを用いた大深度岩盤の定量的評価
○牧野隆吾 (日鉄鉱コンサルタンツ), 花村 修 (九州地質コンサルタンツ), 日本応用地質学会 九州支部 ILC ワーキンググループ

〔地質・分類 (3) 13:00~14:30〕

- 46 大深度長大トンネル適地調査における地質構造評価

○矢野健二 (ジオテック技術士事務所), 宮崎精介・花村 修 (九州地質コンサルタント), 牧野隆吾 (日鉄鉱コンサルタント)

47 大深度長大トンネル適地調査における岩盤分類基準の策定と RMR の適用

○大石博之 (西日本技術開発), 宮崎精介・花村 修 (九州地質コンサルタント), 牧野隆吾 (日鉄鉱コンサルタント), 日本応用地質学会 九州支部 ILC ワーキンググループ

48 トンネルの変状に関わる地質構造と割れ目密集部の力学的性質

○川越 健・西金佑一郎・野城一栄・嶋本敬介 (鉄道総合技術研究所), 石田良二 (JR 総研エンジニアリング)

49 文献調査に基づく山岳トンネルの地質リスク事象に関する要因分析

○宇田川義夫 (フジタ)

50 先進ボーリングコア情報によるトンネルの時間遅れ変状機構に関する考察

○伊東佳彦・岡崎健治・大日向昭彦 (土木研究所寒地土木研究所), 村山秀幸・丹羽廣海 (フジタ技術センター)

51 建設後に変状を生じたトンネルにおける施工時の計測データに関する考察

○岡崎健治・大日向昭彦・伊東佳彦 (土木研究所寒地土木研究所), 丹羽廣海・村山秀幸 (フジタ技術センター)

【地質・分類 (4) 14:40~16:10】

52 管理ダムにおける地質的課題

○佐々木靖人 (土木研究所)

53 地質学における観察の理論負荷性

○脇坂安彦 (土木研究所)

54 第四紀テフラの U-Th-Pb 年代測定 (その 2)

○伊藤久敏 (電力中央研究所)

55 γ 線探査で検出される未固硬化期変形帯

○吉村辰朗 (復建調査設計)

56 花崗岩中のリニアメントの取り扱い—フラクタル分布として

○大野博之・池邊絃美・小坂英輝・稲垣秀輝 (環境地質)

57 断層運動を模擬したすべり面上での表面構造観察結果

○中田英二 (電力中央研究所)

第 2 日 [10 月 30 日 (木)] 第 2 会場

【斜面・地すべり (1) 9:30~10:45】

58 ダム貯水池内大規模崩壊斜面復旧工事における調

査・設計・施工

○吉武宏晃・市丸義次・篠原芳朗 (九州電力), 池見洋明・三谷泰浩 (九州大学)

59 ダム建設事例におけるゆるみ区分についての実態と考察

○江口貴弘・日外勝仁・佐々木靖人 (土木研究所)

60 既存斜面の安定性評価のための調査・解析手法の提案

○太田英将 (太田ジオリサーチ), 高馬太一 (西日本旅客鉄道), 金山幸司 (大鉄工業), 熊本 清 (レールテック), 杉山友康 (京都大学)

61 開口クラックの分布密度を指標にした谷側への曲げ褶曲の認定の試み

○横山俊治・村上稜一 (高知大学)

62 北海道における国道斜面の表層崩壊を発生させた降雨の特徴について

○大日向昭彦・日下部祐基・倉橋稔幸 (土木研究所寒地土木研究所)

【斜面・地すべり (2) 10:55~12:10】

63 降下火砕物の地震時崩壊性すべりのハザードマッピングの可能性

○千木良雅弘 (京都大学防災研究所), 中野真帆 (建設技術研究所), 土谷樹生 (京都大学防災研究所)

64 中生代堆積岩山地における不安定斜面の評価 - 飛騨山脈南部, 蝶ヶ岳西面における調査事例 -

○清水勇介・稲垣秀輝・小坂英輝 (環境地質)

65 巨大地すべりによる松本盆地と山梨盆地の形成

○長谷川修一・野々村敦子 (香川大学)

66 京都盆地周辺における歴史時代の斜面堆積物の分布と層序

○釜井俊孝 (京都大学防災研究所)

67 崩壊地形が隠した丘陵・平野の境界

○高木俊男 (復建調査設計)

【斜面・地すべり (3) 13:00~14:30】

68 平成 25 年 10 月伊豆大島土砂災害の表層崩壊の発生機構と災害廃棄物

○稲垣秀輝 (環境地質)

69 2011 年台風 12 号豪雨災害における斜面崩壊発生地域の地形・地質的特徴

○土志田正二 (消防研究センター)

70 東北地方の地震時斜面災害の特性と類型化

○高見智之 (国際航業)

71 向津具半島の斜面災害事例

○加藤靖郎 (川崎地質), 橋本健史 (山口県長門農林事務所)

72 「2011年長野県北部の地震」で発生した天然ダムの破堤原因の考察

○室田真宏・赤井静夫・塩野敏昭・小林保夫・赤井理一郎（北信ボーリング）

73 2009年パダン地震によって引き起こされた崩壊性地すべりの地質・地形的特徴

○中野真帆（建設技術研究所）、千木良雅弘（京都大学防災研究所）

【斜面・地すべり（4） 14:40～16:10】

74 付加体における流れ盤すべりとは何か？

○永田 秀尚（風水土）

75 耳川流域で発生した深層崩壊斜面の内部構造 - 塚原地区を例として -

○林 信雄（西日本技術開発）、田中和広（山口大学）

76 深層崩壊発生斜面の微地形・地質構造 - 紀伊山地の例 -

○横山 修・小川内良人・山崎 勉（国土防災技術）、酒井良・桜井 亘（国土交通省紀伊山地砂防事務所）

77 田辺市熊野地区における深層崩壊と地質構造の関連性について

○岡島信也（中央復建コンサルタンツ）、小杉賢一郎（京都大学）、三田村宗樹（大阪市立大学）、桜井 亘・酒井良、平野 剛、北垣啓文、奥山悠木（国土交通省近畿地方整備局紀伊山地砂防事務所）、金村和生（中央復建コンサルタンツ）

78 三波川帯岩盤地すべりの変位速度と内部構造

○森山 豊・山田政典・吉田 浩、森木良太（応用地質）

79 旧道斜面調査から得られる斜面変状の特徴

○宍戸政仁・倉橋稔幸・日下部祐基（土木研究所寒地土木研究所）

【斜面・地すべり（5） 16:20～17:35】

80 航空レーザー測量データによる 1m 等高線図と簡易レーザー測距儀を用いた山上凹地の運動像解析 - 高知県香美市白髪山～白髪分かれの例 -

○光本恵美・本間こごと・横山俊治（高知大学）

81 比抵抗パターンから推定した深層崩壊の推定崩壊深度と岩盤破碎度区分による検証

○伊藤哲雄・松田 隆・滝川義治（キタック）、城ヶ崎 正人・石川一栄・宮澤和久（松本砂防事務所）、木下篤彦・高原晃宙・一色弘充（土木研究所）

82 ワイヤレスセンサによる深部すべり面監視

○中里裕臣・田頭秀和・鈴木尚登（農研機構）、遠目塚 良一（坂田電機）

83 FEM 解析によるゆるみ岩盤モデル化方法の検討（その3）

○日外勝仁・江口貴弘・佐々木靖人（土木研究所）

84 落石安定性自動診断システムの開発

○三塚 隆・岡本 栄（地質計測）、田山 聡（高速道路総合技術研究所）、藤原 優（西日本高速道路）

【ポスターセッション】

コアタイム 第1日 [10月29日(水)] 13:10～14:20

【斜面・地すべり】

P01 平成25年10月台風26号による伊豆大島豪雨災害緊急調査報告（4学会合同調査）

○北田奈緒子（地域地盤環境研究所）、井口 隆（防災科学技術研究所）、小林 浩（朝日航洋）、土木学会、地盤工学会、日本応用地質学会、日本地すべり学会、平成25年10月台風26号による伊豆大島豪雨災害緊急調査団、日本応用地質学会 災害地質研究部会

P02 東北地方太平洋沖地震における茨城県の道路斜面災害の特徴

○浅井健一、宮本浩二、佐々木靖人（土木研究所）

P03 東北地方太平洋沖地震で発生した岩手県内の道路斜面災害の特徴

○宮本浩二、浅井健一・佐々木靖人（土木研究所）

P04 融雪を考慮した道路斜面災害の発生評価指標の検討

○矢島良紀・宍戸政仁・伊東佳彦・倉橋稔幸（土木研究所寒地土木研究所）

P05 ボーリングコア観察による地すべり移動体の横断方向の内部構造について - 由比地すべりの事例 -

○樽角 晃（応用地質）、杉本宏之（土木研究所）、中野英樹（エイト日本技術開発）、石井靖雄（土木研究所）、山根 誠・本間宏樹（応用地質）

【地質・分類】

P06 風化程度の異なる非溶結火砕流堆積物の含水比と色彩との関係

○西山賢一・鈴木恵三・後藤 繁俊・緒方 一・一色弘充（徳島大学）

P07 グリーンタフ地域に分布する火山岩類の変質指標を用いた評価

○鈴木 聡（奥山ボーリング）、石山大三（秋田大学）、鈴木真悟・森屋 洋（奥山ボーリング）

P08 数値計算を用いた隆起様式と海成段丘の形態に関する検討

○井上 信（ダイヤコンサルタント）、田中 靖（駒澤大学）

P09 関東平野南部における段丘離水層準付近に分布す

る粘土質堆積物の物性

○植村杏太・竹村貴人（日本大学）

P10 北海道のトンネルの地質的課題の事例調査と先進ボーリングの有用性について

○山崎秀策・岡崎健治・大日向昭彦・倉橋稔幸・伊東佳彦（土木研究所寒地土木研究所）

P11 断層破碎帯の詳細構造解析に基づく断層活動性評価への試み - 山田断層の破碎帯の性状 -

○相山光太郎（ダイヤコンサルタント）、佐々木俊法（電力中央研究所）、岩森暁如（関西電力）

P12 ダム基礎掘削面における地質タイプ別の地質図の正答率と調査密度

○綿谷博之（建設技術研究所）、日本応用地質学会 土地地質研究部会ダムワーキング

P13 応用地形学図における地形工学的な地形表現に関する研究

○日本応用地質学会 応用地形学研究部会

〔環境・地下水〕

P14 地下の熱環境の視点から見た地中熱ヒートポンプの影響

○高野洋一・竹村貴人（日本大学文理学部）

P15 各種地質材料の二酸化炭素の中和処理能力の評価に関する実験的研究

○竹村貴人（日本大学）、鈴木健一郎（大林組技術研究所）、高橋隼人（日本大学）、長田昌彦（埼玉大学）

P16 未確認の深部流体が存在する可能性

○西山成哲・田中和広（山口大学）、鈴木浩一（電力中央研究所）

P17 泥火山におけるマッドブレッチャーについて

○小松原 大・田中和広（山口大学）

P18 台湾南西部の泥火山群における流体の上昇プロセス

○浅野慶治・田中和広（山口大学）、早稲田 周（石油資源開発）

P19 美濃帯の道路建設における黄鉄鉱等を含む掘削土の酸性水発生と処理対策

○吉田広人・金子智幸・鷲見浩司（八千代エンジニアリング）

P20 報告されている河川堆積物の¹⁰Be濃度と流域の地形プロセス解析

○池見洋明・山崎綺生・ヘンドラ パチリ・中西隆之介・三谷泰浩（九州大学）、黒木貴一（福岡教育大学）

P21 福井県嶺南地方における広域地下水流動の特徴

○野原慎太郎・中田英二・伊藤由紀（電力中央研究所）

P22 高橋の手法を用いた道路建設周辺の地下水低下の評価

○木村隆行・高田正治・渡辺俊一・今田真治（エイト日本技術開発）

P23 植生基盤環境としての地下水位・土壌水分プロファイルの検討 - 渡良瀬遊水地における自然再生の事例 -

○宮原智哉・秋葉翔太・小川豪司・丹野幸太（アジア航測）

P24 地域の社会基盤形成における地形情報の意義を視覚化した応用地質学的ガイドマップの作成

○日本応用地質学会 応用地形学研究部会

〔調査・計測〕

P25 音波探査による広島デルタ前面海域の内部構造の3次元可視化

○高田家康・原口 強（大阪市立大学）

P26 琵琶湖西岸断層系湖底断層沿いのバルジ状地形の3次元構造

○袋井孝洋・原口 強（大阪市立大学）、渡邊康 司（アーキジオサポート）、竹村恵二・平倉瑤子（京都大学）、釜井俊孝（京都大学防災研究所）

P27 福井県水月湖の湖底地形の3次元可視化

○渡邊 康司（アーキ・ジオ・サポート）、原口 強（大阪市立大）、吉永佑一（防災地質研究所）

P28 一ノ目潟年縞堆積物中のタービダイトと湖岸斜面崩壊規模

○山崎彬輝・原口 強（大阪市立大学）

P29 フィリピン・イリガ火山の山体崩壊プロセス

○寺堀吉博・原口 強（大阪市立大学）、奥野 充（福岡大学）、藤木利之（岡山理科大学）、山田和芳（早稲田大学）

P30 年間数 mm の緩慢な斜面変位の計測と応用地質学的考察（その2）

○久野春彦・小早川博亮（電力中央研究所）

P31 山地流域における土砂動態把握を目的とした河道形状と河床堆積物に関する研究

○中西隆之介・三谷泰浩・池見洋明・ヘンドラ パチリ（九州大学）

P32 斜面災害現場におけるオンサイト三次元地形可視化

○吉永佑一・岩松 暉（防災地質研究所）、原口 強（大阪市立大学）

P33 航空レーザー測量データの差分による斜面の状況変化の抽出

○浦越拓野・長谷川 淳（鉄道総合技術研究所）、本間信一（国際航業）

P34 表層崩壊の発生に関わる植生の抽出手法

○長谷川 淳・太田岳洋（鉄道総合技術研究所）、中原毅・原田政寿（国際航業）

- P35 写真測量を用いた横須賀製鉄所第1号ドックの記録活動などについて
○藤井幸泰(深田地質研究所), 正垣孝晴(防衛大学校), 渡辺邦夫(埼玉大学), 菊地勝広(横須賀市自然・人文博物館)
- P36 近赤外分光による基盤岩の風化区分へ向けて(1) 流紋岩質凝灰岩
○磯野陽子・木村隆行(エイト日本技術開発), 中嶋 悟(大阪大学)
- P37 長崎市出島で見られる砂岩石材の風化現象について
○朽津信明・森井順之・佐藤円香(東京文化財研究所), 西山賢一(徳島大学)
- P38 トンネル掘削発破を起振源とした切羽前方探査システムの開発
○中谷匡志・山本浩之・大沼和弘(安藤ハザマ)
- P39 切羽前方探査データを用いた膨張性地山の評価に関する検討
○石原朋和・外山 真・橋本浩史(鉄道・運輸機構), 高山藤博(前田・松尾・下特定建設工事共同企業体)
- P40 ベントナイト泥水に対応した微細気泡ボーリングシステム
○上田正人(中央開発株式会社)
- P41 東北地方太平洋沖地震の津波で形成された津波堆積物
○田中姿郎・吉井 匠・濱田崇臣・佐々木俊法・伊藤由紀(電力中央研究所)
- P42 岩手県陸前高田市小友地区における津波堆積物
○渋谷典幸・小俣雅志・岩田英明(クレアリア), 川端 義一・富山久男(岩手県沿岸広域振興局大船渡土木センター(現)大阪府)
- P43 ボーリングによる液状化層判定精度について
○阿南修司(土木研究所)
- P44 道路構造物総点検において変状が確認された施設の特徴
○金井哲男・浅井健一・佐々木靖人(土木研究所)
- P45 坑内湧水のpH、ORPの原位置長期モニタリング手法の検討
○渡邊雅一・飯田高弘(セレス), 大山隆弘・猪原芳樹(電力中央研究所)
- P46 自然電位探査による地下坑道岩盤の酸化還元評価法の検討
○窪田健二・猪原芳樹・大山隆弘(電力中央研究所)
- P47 山岳トンネルの調査段階における地質調査数量の現状と課題について
○日本応用地質学会 土地地質研究部会 課題事例分析ワーキング